

EU Indicators

欧州経済指標コメント：12月ユーロ圏PMI（速報）

発表日：2015年12月16日（水）

～テロの脅威を吹き飛ばせ～

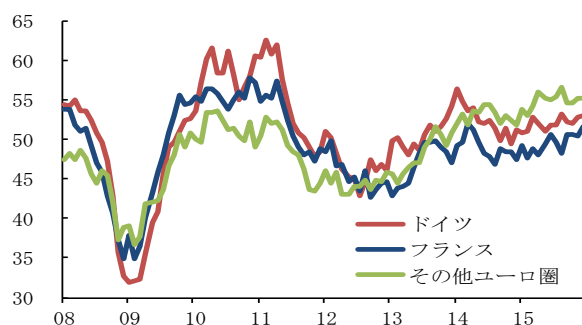
第一生命経済研究所 経済調査部

主席エコノミスト 田中 理

03-5221-4527

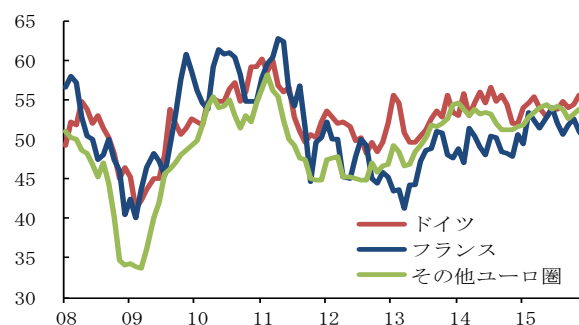
- ・ ユーロ圏の総合PMIの12月速報値は、先月が出来すぎだった反動もあり、前月から僅かに低下したが（前月：54.2→今月：54.0）、堅調な改善モメンタムを維持している。10-12月期平均では2011年4-6月期以来の高水準。これはユーロ圏の実質GDP成長率が前期比+0.4%程度で拡大するのに相当。
- ・ 国別並びに業種別には、ドイツで製造業の改善モメンタムがやや加速した一方、サービス業が前月から僅かにモメンタムが鈍化したものの、極めて高水準を維持している。フランスは受注改善を背景に製造業の改善モメンタムが2014年3月以来の水準に加速した一方、パリ同時多発テロの影響からサービス業の業況が足踏み。その他ユーロ圏は製造業、サービス業ともに前月並みの改善モメンタム。
- ・ パリ同時多発テロの影響がフランスのサービス業景況感を下押ししているものの、足許の原油価格の一段の下落は多くの欧州企業にとって購入原価の引き下げ要因としてプラスに働く。最近の経済指標からは夏場のドイツのハードデータの落ち込みが一過性のものであったことが確認されるほか、大手自動車会社の排ガス不正問題も大きな景況悪化につながっていない。雇用環境が全般に改善に向かっていることに加え、難民危機対応やテロ対応での歳出拡大も予想され、内需の好調から景気が大崩れるイメージはない。ただ、12月初旬のECBの追加緩和決定が市場の期待に届かず、ユーロ安の流れが断ち切られており、こうした動きが定着すれば今後の製造業の景況にとって重石となろう。

■ユーロ圏：製造業PMI



出所：Markit

■ユーロ圏：サービス業PMI



出所：Markit

■購買担当者指数（PMI、季節調整済み）

		2015				2015									
		1Q	2Q	3Q	4Q	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
ユーロ圏	総合産出指数	53.3	53.9	53.9	54.0	53.9	53.6	54.2	53.9	54.3	53.6	53.9	54.2	54.0	
	製造業購買担当者指数	51.4	52.3	52.3	52.7	52.0	52.2	52.5	52.4	52.3	52.0	52.3	52.8	53.1	
	サービス業業況指数	53.6	54.1	54.0	54.1	54.1	53.8	54.4	54.0	54.4	53.7	54.1	54.2	53.9	
ドイツ	総合産出指数	54.2	53.5	54.2	54.8	54.1	52.6	53.7	53.7	55.0	54.1	54.2	55.2	54.9	
	製造業購買担当者指数	51.6	51.7	52.5	52.7	52.1	51.1	51.9	51.8	53.3	52.3	52.1	52.9	53.0	
	サービス業業況指数	54.7	53.6	54.3	55.2	54.0	53.0	53.8	53.8	54.9	54.1	54.5	55.6	55.4	
フランス	総合産出指数	51.0	52.0	51.2	51.3	50.6	52.0	53.3	51.5	50.2	51.9	52.6	51.0	50.3	
	製造業購買担当者指数	48.5	49.4	49.5	50.9	48.0	49.4	50.7	49.6	48.3	50.6	50.6	50.6	51.6	
	サービス業業況指数	51.7	52.8	51.5	51.2	51.4	52.8	54.1	52.0	50.6	51.9	52.7	51.0	50.0	

出所：Markit

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。